

各位

党派を超えて国家的課題を追求する

公益財団法人協和協会 時代を刷新する会

両団体会長代行 岸 信 夫
両団体理事長 半 田 晴 久
交通部会長 松 本 治 男
専務理事 清 原 淳 平

交通部会のお知らせ(第267回)

日時 平成30年12月25日(火) 午後1時半～3時半
場所 参議院議員会館 1階 102会議室
千代田区永田町2-1-1

◆国会議事堂前駅(丸の内線・南北線)①番出口より下車5分、永田町駅(有楽町線・半蔵門線)①番出口より下車2分。当日、午後1時より、議員会館玄関にて、通行証を差し上げます。その時刻前に到着された方は、恐縮ですが、受付脇のロビーにてお待ち下さい。会議開始後にお越しの方は、受付に「102会議室に行きたい」旨お伝え下されば、お迎えに参ります。

- 議題
- 1、最近の交通情勢について
挨拶 松本治男 交通部会長(元近畿管区警察局長)
 - 2、「道路交通法改正試案」に対する意見の募集について
 - 3、交通事故統計(11月末及び12月24日まで)
解説 警察庁交通企画課 落合大地課長補佐(警視)

報告 去る11月27日開催の第266回交通部会は、松本治男部会長が議長を務め行われました。

まず、松本部会長より、「最近の交通情勢について思う」と題して開会挨拶がありました。一昨年東名高速で起きたあおり運転による死亡事故の初公判が来月行われる。あおり運転をして追い回し、高速道路上に被害者を引き出した行為が監禁罪に当たるか否かが争点になりそうだ。また、朝方の二日酔い運転で芸能人が逮捕されたが、ASKというNPO法人が日本酒1合、ワイングラス2杯、ビール500CCが体から抜けるまでに、男性は4時間、女性は5時間最低でもかかるという目安を発表した。睡眠は採ったから大丈夫だという慢心が重大な飲酒事故を

招く危険性を啓発せねばならない。

次に、警察庁交通局交通企画課 落合大地課長補佐(警視)より、「道路標識、区画線及び道路標示に関する命令の一部を改正する命令案に対する意見の募集」について解説がありました。本年の豪雪によって大規模な車両滞留が発生した地域があり、タイヤチェーン未装着の車両の通行を制限する標識の新設を検討中である。

次に、「信号機のない横断歩道における歩行者優先を徹底するための広報啓発・指導の強化」について解説がありました。自動車対歩行者の事故の大半は横断中であり、信号機のない横断歩道では自動車側の減速が不十分である事例が多発していた。JAFの調べでは、信号機のない横断歩道での一時停止励行割合は全国平均わずか8.6%である。これは本来横断歩行者等妨害等違反である。歩行者側にも横断歩道以外の横断をやめるよう啓発するとともに、運転者も減速義務と歩行者優先義務を徹底するよう啓発していく。

次に、「交通事故統計(11月26日まで)」について解説がありました。11月は前年比より50人近く減らし、引き続き過去最少ペースで推移している。

この後、委員一同にて盛んな意見交換があり、以下のような意見が出された。◎外国人観光客からすると、横断歩道で一時停止しないのは異様に映る。◎前車が横断歩道で停止したのに気づかず、追い越そうとして歩行者をはねてしまうことがないように、歩行者の存在を知らしめる必要がある。◎地方独特の慣習として譲り合いの精神が根付いている地域もある。地方財政が厳しい中信号機を増やすのもむずかしいので、地域に根差したマナーを大切にしていきたい。

★ 資料代 会員500円
次回、12月25日(火)の交通部会(参)に

出・欠 (いずれかに○印)

事務局宛FAX 03-3507-8587

御芳名 _____

貴方様のFAX _____ 電話 _____

テロ対策への警備からの要請上、会員に限ります。

非会員で参加希望者は、2日前までに履歴書をご提出下さい。

(その際の会費は二千元となります。)

協和協会事務局 ☎03-3581-1192 時代を刷新する会事務局 ☎03-3272-4320

HP <http://www.jidaisassin.jp> Eメール kiyohara@jidaisassin.jp